

各小学校・中学校長 様
各特別支援学校長 様

埼玉県特別支援教育研究会
会長 永妻 恒 男



第47回埼玉県特別支援教育研究発表大会の開催について

寒冷の候、貴職におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。本会は、県内の小中学校・特別支援学校の教員で組織する、特別支援教育に関する研究と振興を図る研究団体です。

さて、標記の件につき、下記の通り開催いたしますので、貴職下関係職員の派遣につきまして、格別のご配慮をいただきたくお願い申し上げます。

この発表大会では、特別支援教育の重要性に鑑みて、特別支援学級担任の先生のみならず、高等学校や幼稚園を含め、さまざまなお立場で特別支援教育に関心のある先生方にも、広くご参加いただけますよう、募集範囲を拡げました。「すべての教育の場で、必要とされる特別支援教育を」という趣旨にご賛同いただき、ひとりでも多くの参加者とともに、県内特別支援教育体制の充実に資する発表大会が開催できますよう、何とぞご協力をお願い申し上げます。

記

- 1 趣 旨 本大会は、特別支援学級、特別支援学校および通常の学級に在籍する幼児児童生徒に対する特別支援教育に関し、平成29年度の公募に対して応募された実践研究のうち、優れた研究実践を発表し、特別支援教育の更なる充実・発展をめざすものです。埼玉県特別支援教育研究会理事に限らず、多くの教職員の研修機会として発表大会を開催します。
- 2 日 時 平成30年1月26日（金） 午後1時30分～4時30分
- 3 場 所 埼玉大学教育学部附属特別支援学校
〒331-0823 さいたま市北区日進町2-480 ※JR埼京線日進駅下車徒歩12分
- 4 内 容 (1) 研究発表
①埼玉県立大宮北特別支援学校 鈴木 康之 教諭
「ABAを自立活動の指導に活かす～両者の親和性の高さ～」
②鶴ヶ島市立南小学校 吉澤 夏生 教諭
「特別支援教育コーディネーターの新たな役割
～『特別支援教室』での個別支援を経た段階的な『教育形態の変更』～」
③埼玉県立越谷特別支援学校 西塚 裕人 教諭
「外部専門家の活用による指導の充実を目指す
～越谷外部専門家活用モデルの作成を通して～」
(2) 研究協議
(3) 指導講評
- 5 指導助言 埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課 埼玉県総合教育センター特別支援教育担当
※本研究発表大会は、県教委（教特第23-36号）、さいたま市教委（教学指2第3389号）より開催を承認されています。